

2016 年 4 月

カレクス トリフィダ種

Carex trifida

(*Carex trifida* Cav.)

カレクス トリフィダ種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、カヤツリグサ科 (Cyperaceae) スゲ属 (*Carex* L.) のトリフィダ種 (*C. trifida* Cav.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 株分け 1 年生苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 20 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 15 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、定植後 3 ヶ月以上経過した植物体について、夏季に行う。葉に関する形質は、特に指示がない限り、枯れていない典型的な成葉で行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を申告し、審査当局がそれに合意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 15 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の斑の有無 (形質 9)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+)：Ⅷに特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け（特性表のピンク色の部分）：願書に添付する説明書（種苗法施行規則第7条、別記様式第2号）に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

Ⅶ. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN	草姿	Plant: growth habit	株全体を側面からみた形状	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 開張	upright semi-upright spreading		
2		QN (+)	葉群の高さ	Plant: height of foliage	地際から葉群の最頂部までの自然状態の高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall		
3		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
4		QN	葉群の粗密	Plant: density of foliage	株の葉群の粗密	観察 VG	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense		
5		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	最長葉の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
6		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	最長葉の最大幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
7		QN	葉身の横断面の 内曲の強弱	Leaf blade: degree of concave	典型的な成葉の中間部の 横断面の内曲の強弱	観察 VG	1 2 3	弱 中 強	weak medium strong		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		PQ	葉身の緑色の濃 淡	Leaf blade: intensity of green color	葉身の表面の緑色の濃淡 (斑入り品種の場合に は、最も濃い緑色部を調 査する。)	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark		
9		QL G	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation	葉身の表面の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
10		PQ	葉身の斑の色	Leaf blade: color of variegation	葉身の表面の斑の色	観察 VG	1 2 3	白 黄 黄緑	white yellow yellow green		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 2 葉群の高さ Char.2 Plant: height of foliage

